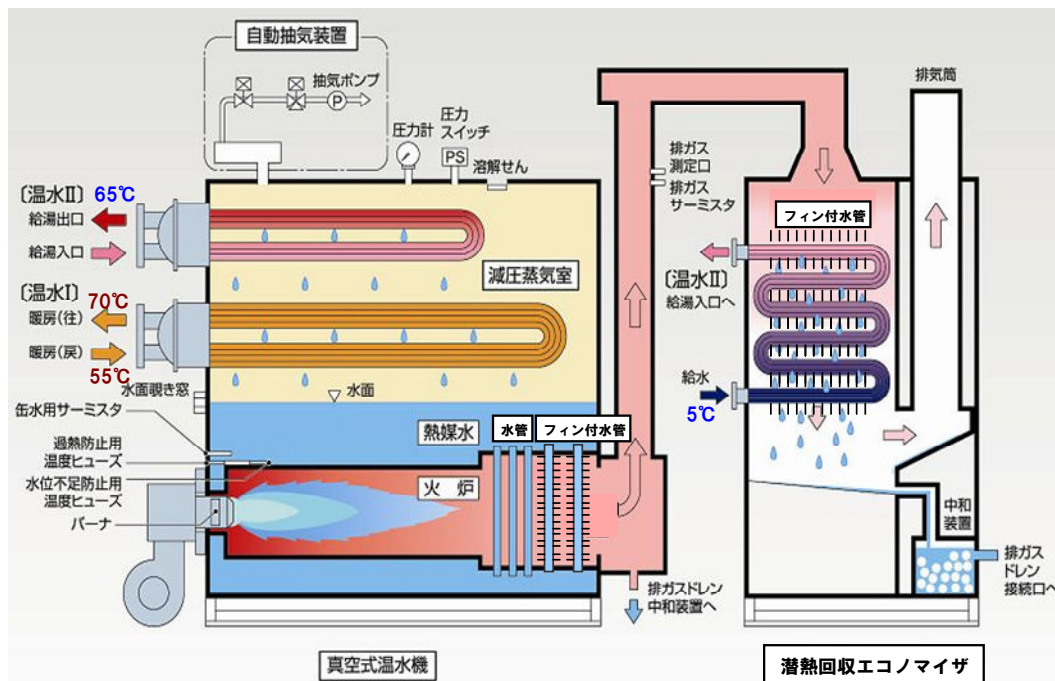


優秀省エネルギー機器表彰

比例制御ガスバーナ搭載真空式温水機（GTL/GTLH シリーズ）が、一般社団法人日本機械工業連合会の「第34回優秀省エネルギー機器表彰」にて会長賞を受賞しました。

真空式温水機は、取扱資格を必要とせず、高効率で耐久性に優れていることから、業務用給湯暖房設備に幅広く使用されています。従来の温水機の定格効率は90%程度（低位発熱量基準）でしたが、GTL シリーズではガス焼き専焼で効率を95%（エコノマイザ付では105%）まで高めました。ターンダウン比の広い比例制御バーナを搭載することで、高い部分負荷効率を保持できるのが最大の特長です。



□真空式温水機原理図（エコノマイザ付）

注）本文でボイラ効率は、燃料の低位発熱量基準で記載しています。

■優秀省エネルギー機器表彰

一般社団法人日本機械工業連合会の表彰制度で、国の省エネルギー推進政策に呼応して、機械工業の立場からこれを推進するため、省エネルギー効果の著しい産業用機器を開発し、実用化した者および企業その他の団体を表彰するものです。

■ラインナップ

GTL シリーズは、ホテル・旅館、温浴施設、老人福祉施設、スポーツ施設、病院等、温水を利用する幅広い業種で使用いただき、累計 100 台を超える納入実績があります。



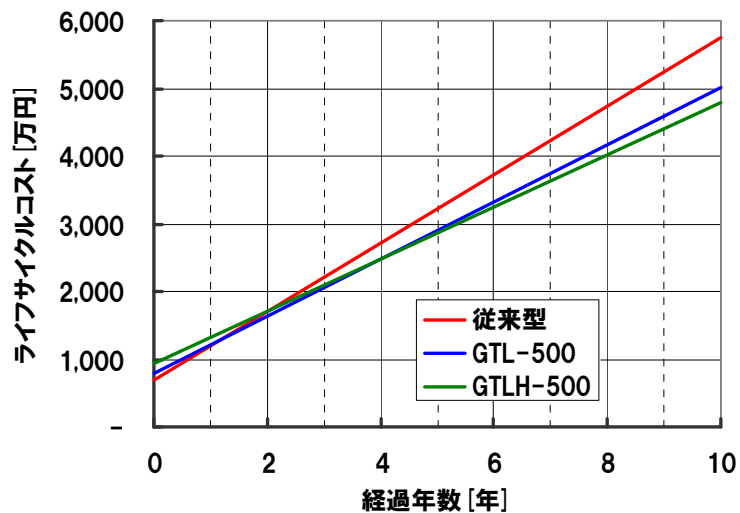
□GTL 型

□GTLH 型

型式	GTL-300	GTL-400	GTL-500	GTLH-500
熱出力	349kW	465kW	581kW	
定格効率	95%			105%
制御	比例制御（ターンダウン比 5:1）			

■効果

ターンダウン比=5:1 の比例制御バーナを搭載することにより、部分負荷効率の改善を図りました。業務用温水機の一般的な実用運転負荷 20～30%時では、従来のターンダウン比 1:1（ON-OFF 制御）や、ターンダウン比 2:1（3 位置制御）のものと比較して、約 10～20%もの効率改善を果たし、ライフサイクルコストを大幅に低減できます。



□当社従来温水機とのライフサイクルコスト比較（GTL-500、GTLH-500）